

## 第4回

# 全国地方独立行政法人病院協議会 総会



地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構  
日本海総合病院

日時 ● 平成27年11月6日(金)  
11:00~19:15

会場 ● ホテルリッチ&ガーデン酒田  
1階「スカンジナビア」

# 全国地方独立行政法人病院協議会

平成12年12月1日の閣議において地方自治体への独立行政法人制度の導入を検討することが決定されて以降、平成15年8月の法律の成立・制定により、自治体病院においても独立行政法人化の議論が活発化した。

平成16年4月の地方独立行政法人法の施行により、病院として「医療の質の向上」と「健全経営」という明確な目的を達成するため、医療環境の変化に柔軟かつスピード感を持って対応できる運営を行い、安全・安心な医療の提供や満足度の向上など、地域の中で住民から信頼される病院づくりに向けて、さらに発展できることとなった。

自治体病院の多くは、地方公営企業法適用の行政の一部出先機関であり、病院経営の基本である人事・財務については、自治体において事前統制が行われ、組織・職制、職員の任免、人事・給与、勤務条件、労働協約の締結、予算編成、医療設備整備などについても、病院長の権限が大きく制限されてきた。

また、経営責任も曖昧であり、非効率、経営マインドの欠如など「医療」という一つの目的を共有する組織とは言い難い行政との混在組織であった。

なお、平成19年に総務省から出された公立病院改革ガイドプランによる全部適用への移行も進んでいるが、行政の関与は依然として存在し、病院長の病院経営全般に関する権限は地方独立行政法人のレベルには達していないのが現状である。

平成17年4月を皮切りに、平成27年11月現在、81の自治体病院が地方独立行政法人に移行し、設立団体から示された目標を達成するため、民間の経営手法を導入するなど、創意工夫しながら自主性と透明性を持って病院運営に取り組んでいる。

この独法のメリットを最大限発揮させ、さらなる地域医療の発展を図ることを目的に、政策医療の財源確保や目的積立金の戦略的投資など各病院が抱える様々な課題について協議するため、平成24年11月22日に全国地方独立行政法人病院協議会を設立した。

私たちは、本会での情報交換を通して会員相互の理解を図り、切磋琢磨して自己決定・自己責任による病院改革に努め、地方独立行政法人の病院としてさらに進化し、時代の要請に応え、地域に貢献することが社会的使命であると確信する。

※設立総会趣意書から引用

## 第4回 全国地方独立行政法人病院協議会総会 当番世話人あいさつ



当番世話人 **栗谷 義樹**  
地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 理事長

この度、「第4回全国地方独立行政法人病院協議会総会」を山形県酒田市で開催する運びとなりました。地方での開催にもかかわらず、全国各地から大変多くの参加をいただき誠にありがとうございます。

本総会では、現状調査報告と事例発表のほか特別講演の時間を御用意し、参加者が共通の課題と向き合い、実りある意見交換の場になるよう準備を進めてまいりました。

御承知のとおり、各医療機関において医療機能を自主的に選択し報告する「病床機能報告制度」が開始され、都道府県において検討が始まった「地域医療構想」は、「2025年の医療需要と病床の必要量」「目指すべき医療提供体制を実現するための施策」等を策定するものであり、公的医療機関にとっても、「地域医療構想」を踏まえた病院運営が今後の大きな課題となります。

このような現状を踏まえ、特別講演は、政策研究大学院大学教授 島崎謙治先生から「人口構造の変容と医療政策の課題」を、山形大学大学院教授 村上正泰先生からは「最近の医療政策と医療提供体制改革の課題」をそれぞれ御講演いただきます。

また、「医療の質の向上」と「健全経営」に資するため、岡山県精神科医療センターの赤木常務理事からは「経営」と「人事・給与」に関するアンケート調査の結果を分析した現状調査報告を行っていただき、事例発表では、日本海総合病院 島貫隆夫院長代理と一般社団法人酒田地区医師会十全堂副会長 佐藤顕先生から、山形県庄内地域で導入されている地域医療情報ネットワーク「ちょうかいネット」の紹介をさせていただきます。

翌日には、日本海総合病院の施設見学会を実施し、当病院の紹介をさせていただくとともに、酒田市内の施設等も御案内させていただきます。日本海の海の幸はもちろんのこと、実りの秋を迎え、庄内米、庄内柿などの農産物も大変おいしい季節になりました。是非この機会に古き良き面影を残す「湊町さかた」を御堪能いただくと幸いに存じます。

最後に、本総会の開催が、公的医療機関をとりまく多くの課題を解決する一助となり、さらなる地域医療の発展が図られることを祈念申し上げ挨拶いたします。

# 第4回全国地方独立行政法人病院協議会総会

日時：平成27年11月6日(金) 11:00~19:15

会場：ホテルリッチ&ガーデン酒田 1階「スカンジナビア」

❖ 次第〔開場 10:00〕

## 1 開 会 ————— 11:00~11:30

会長挨拶	全国地方独立行政法人病院協議会会長	中島豊爾
歓迎挨拶	地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構理事長	栗谷義樹
来賓祝辞	山形県知事	吉村美栄子
	酒田市長	丸山 至
	全国自治体病院協議会会長	邊見公雄
	総務省自治財政局公営企業課準公営企業室長	長谷川淳二

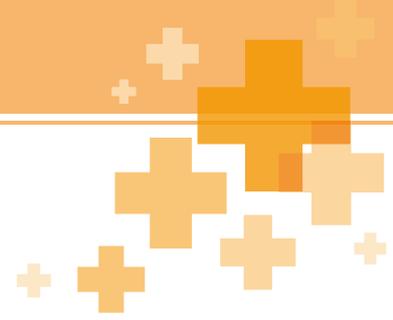
## 2 第4回総会 ————— 11:30~12:00

議長選出  
第3期事業実績報告及び第3期収支決算について  
第4期事業計画(案)及び第4期収支予算(案)について  
第5回、第6回総会の当番世話人について  
その他

……………〔昼食休憩 12:00~13:00〕……………

## 3 独法化後の現状調査報告 ————— 13:00~13:45

報告者：地方独立行政法人岡山県精神科医療センター  
常務理事 赤木一成  
座長：地方独立行政法人福岡市立病院機構福岡市民病院事務部長 石田慶治



#### 4 事例発表 ————— 13 : 45 ~ 14 : 30

演 題：「ちょうかいネット」の紹介

演 者：地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構

日本海総合病院院長代理 島貫隆夫

演 題：「ちょうかいネット」の軌跡

演 者：一般社団法人酒田地区医師会十全堂副会長

さとう内科クリニック院長

佐藤 顕

座 長：地方独立行政法人岡山市立総合医療センター理事長

松本健五

……………【休憩 14 : 30 ~ 14 : 50】……………

#### 5 特別講演 I ————— 14 : 50 ~ 15 : 50

演 題：「人口構造の変容と医療政策の課題」

演 者：政策研究大学院大学

医療政策コース・ディレクター教授 島崎謙治

座 長：地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構理事長

栗谷義樹

……………【休憩 15 : 50 ~ 16 : 00】……………

#### 6 特別講演 II ————— 16 : 00 ~ 17 : 00

演 題：「最近の医療政策と医療提供体制改革の課題」

演 者：山形大学大学院医学系研究科医療政策学講座教授

村上正泰

座 長：地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構理事長

栗谷義樹

#### 7 意見交換会 ————— 17 : 15 ~ 19 : 15

# 第 3 期

# 事業実績報告



## 総 会

### 全国地方独立行政法人病院協議会 第3回総会

日 時：平成26年11月7日(金) 11:00～

場 所：ホテルメトロポリタン 3階「富士」

(〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1)

1 開会式

2 第3回総会

3 独法化後の現状調査報告 事務局

4 事例発表

演 者：地方独立行政法人岐阜県総合医療センター理事長(兼)院長 滝谷 博志

「地域中核病院における独法化の経緯とその後」

5 特別講演Ⅰ

演 者：社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会病院院長 登谷 大修

「福井県済生会病院の理念とその実践 ～病院の差は職員の差～」

6 特別講演Ⅱ

演 者：産業医科大学教授 松田 晋哉

「日本の医療の将来展望と病院の取るべきスタンス」

7 東京都健康長寿医療センターの概要

## 幹事会

### 第1回

日 時：平成26年11月6日(木) 16:00～18:00

場 所：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター

(東京都板橋区栄町35-2)

出席者：岡山県精神科医療センター	5名	京都市立病院機構	3名
福岡市立病院機構	2名	山形県・酒田市病院機構	2名
静岡県立病院機構	3名	長野県立病院機構	1名
東京都健康長寿医療センター	6名		

#### 議 題

- 1 役員人事について
- 2 第3回総会について
- 3 第3期事業計画(案)並びに、第3期収支計画(案)について
- 4 次期世話人病院について
- 5 その他連絡事項

## 幹事事務局会

### 第1回

日 時：平成27年1月29日(木) 16:00~18:00

場 所：AP浜松町 会議室H

(東京都港区芝公園2-4-1 ダヴィンチ芝パークB館地下1F)

出席者：岡山県精神科医療センター	3名	静岡県立病院機構	2名
京都市立病院機構	3名	福岡市立病院機構	1名
山形県・酒田市病院機構	4名	東京都健康長寿医療センター	4名
神戸市民病院機構	4名		

#### 議 題

- 1 第3回総会について
  - (1) 第3回総会決算報告
  - (2) 第3回総会アンケート結果報告
- 2 第4回総会について
  - (1) 第3回当番世話人より第4回当番世話人に引継ぎ
- 3 「病院改革セミナー」について

### 第2回

日 時：平成27年5月29日(金) 15:30~18:00

場 所：都市センタービル7階708号室

(東京都千代田区平河町2-4-1)

出席者：岡山県精神科医療センター	3名	静岡県立病院機構	2名
福岡市立病院機構	1名	山形県・酒田市病院機構	4名
神戸市民病院機構	1名		

## 議 題

- 1 「病院改革セミナー」アンケート結果報告
- 2 第4回総会の進捗状況について
- 3 第3期アンケート調査内容について
  - (1) 看護師の職位調査
  - (2) 医師の確保・ワークライフバランスについての調査
  - (3) 給与制度、人事評価制度について
  - (4) 決算状況調査
  - (5) 経営状況についてのアンケート

## 第3回

日 時：平成27年8月18日(火) 11:00~14:00  
場 所：地方独立行政法人岡山県精神科医療センター  
(岡山県岡山市北区鹿田本町3-16)  
出席者：岡山県精神科医療センター 3名  
議 題

- 1 第4回総会アンケート調査内容について
  - (1) 集計・分析
  - (2) 報告方法

## 第4回

日 時：平成27年9月4日(金) 15:30~18:30  
場 所：剛堂会館6F会議室  
(東京都千代田区紀尾井町3-27 剛堂会館ビル)  
出席者：岡山県精神科医療センター 3名 静岡県立病院機構 3名  
福岡市立病院機構 1名 山形県・酒田市病院機構 4名  
神戸市民病院機構 2名

## 議 題

- 1 第4回総会について
- 2 第4回総会アンケート調査の集計・分析の進捗状況について
- 3 第3期事業報告書(案)、第3期収支決算書(案)について

## 調 査

### 内 容

- (1) 看護師の職位調査
- (2) 医師の確保・ワークライフバランスについての調査
- (3) 給与制度、人事評価制度について
- (4) 決算状況調査
- (5) 経営状況についてのアンケート

対 象 全国の地方独立行政法人及び病院

調査期間 平成27年7月から平成27年8月

## 研 修

### 第1回

テーマ「地方独立行政法人病院の財務・会計、なるほど！セミナー」

日 時：平成26年12月12日（金） 13：00～17：00

場 所：AP浜松町

（東京都港区芝公園2-4-1 ダヴィンチ芝パークB館地下1F）

対 象：全国の地方独立行政法人及び病院職員

### 第2回

テーマ「病院改革セミナー」

日 時：平成27年1月30日（金） 11：00～16：00

場 所：AP浜松町

（東京都港区芝公園2-4-1 ダヴィンチ芝パークB館地下1F）

対 象：自治体関係者及び自治体病院関係者

### 第3回

テーマ「独法制度や新ガイドラインについて学ぼう！セミナー」

日 時：平成27年6月12日（金） 13：00～16：35

場 所：AP浜松町

（東京都港区芝公園2-4-1 ダヴィンチ芝パークB館地下1F）

対 象：全国の地方独立行政法人及び病院職員、自治体関係者及び自治体病院関係者

## 啓発活動

### 第1回

テーマ「地方独立行政法人化後の現状について～自治体病院を変える～」

日時：平成27年2月5日(木) 18:00～

場所：愛知県内の自治体病院

対象：職員

### 第2回

テーマ「独法化後の経営状況について」

日時：平成27年5月14日(木) 17:30～

場所：栃木県内の自治体病院

対象：職員

### 第3回

テーマ「自治労病院労組全国交流集会講演 独法化後の経営状況について」

日時：平成27年6月6日(土) 10:00～

場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター（東京都新宿区市ヶ谷八幡町8）

対象：自治労加入組合員

## 新規加入実績

### 機構／病院

- 地方独立行政法人 大阪市民病院機構  
総合医療センター  
十三市民病院  
住吉市民病院
- 地方独立行政法人 芦屋中央病院  
芦屋中央病院

2法人 4病院加入

# 第3期収支決算書

## 歳入

(単価：円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
<b>1. 会費</b>	<b>3,700,000</b>	<b>3,600,000</b>	<b>△ 100,000</b>	
入会金	250,000	150,000	△ 100,000	3病院
年会費	3,450,000	3,450,000	0	69病院
<b>2. 諸収入</b>	<b>1,000,300</b>	<b>439,761</b>	<b>△ 560,539</b>	火災保険事務手数料、預金利息等
<b>3. 繰越金</b>	<b>799,916</b>	<b>799,916</b>	<b>0</b>	第2期からの繰越金
<b>歳入合計</b>	<b>5,500,216</b>	<b>4,839,677</b>	<b>△ 660,539</b>	

## 歳出

(単価：円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
<b>1. 事務費</b>	<b>1,350,000</b>	<b>1,227,998</b>	<b>△ 122,002</b>	
通信運搬費	50,000	45,704	△ 4,296	アンケート調査、セミナー案内郵送料、HP管理料他
消耗品費	50,000	28,272	△ 21,728	コピー用紙、ハガキ他
旅費	1,200,000	1,135,900	△ 64,100	幹事事務局会他
雑費	50,000	18,122	△ 31,878	振込手数料、手土産代他
<b>2. 給与費</b>	<b>560,000</b>	<b>204,940</b>	<b>△ 355,060</b>	
事務員給与	560,000	204,940	△ 355,060	事務局給与
<b>3. 会議費</b>	<b>550,000</b>	<b>553,762</b>	<b>3,762</b>	
総会助成金	450,000	450,000	0	第4回総会助成金(山形)
諸会議費	100,000	103,762	3,762	会場代、お茶代他
<b>4. 事業費</b>	<b>2,500,000</b>	<b>2,137,040</b>	<b>△ 362,960</b>	
活動費	1,500,000	367,416	△ 1,132,584	啓発活動、研修会(病院改革セミナー、財務会計セミナー、地独法制度セミナー)赤字分の補填他
印刷製本費	1,000,000	1,769,624	769,624	「経営」、「人事・給与」冊子他
<b>5. 予備費</b>	<b>540,216</b>	<b>715,937</b>	<b>175,721</b>	※うち150,000円は活動基金として積立支出
<b>歳出合計</b>	<b>5,500,216</b>	<b>4,839,677</b>	<b>△ 660,539</b>	

## 積立金の増加額及び残額

(単価：円)

科目	第3期期首	増加額	第4期期首	備考
活動基金	3,200,000	150,000	3,350,000	

## ※ 5. 予備費の内訳

5. 予備費	715,937
積立金	150,000
第4期繰越金	565,937

## 監査報告書

全国地方独立行政法人病院協議会  
会長 中島 豊爾 殿

第3期事業年度（平成26年10月1日から平成27年9月30日迄）の事業報告書並びに、収支決算書を監査した結果、適正に処理、記載されていると認める。

以上

平成27年 10月 6日

監事 久保 惠嗣 

監事 井藤 英喜 



# 第 4 期

# 事業計画(案)



## 1 事業目的

全国地方独立行政法人病院協議会は、地方独立行政法人の病院として、住民から信頼される病院機能を果たすため、医療環境の変化に柔軟に対応できる業務運営の効率化と医療サービスの向上を図ることを目的とする。

## 2 第5回定例総会・幹事会・記念講演の開催

(平成28年10月予定)

## 3 活動計画

独法化後の病院経営を把握するため、決算状況等関連する財務データの蓄積を行い、病院ごとの経営指標の動向を調査する。また、会員の要望に基づくアンケート調査及び必要に応じたヒアリング調査を行い、公立病院が担う役割の確保と経営の効率化のための病院改革に資する活動を展開する。

第4期においては、職員の専門性の向上を図るため、地方独法制度を活かした人事・労務、経営分析、内部統制などの研修会を重点的に開催し、病院経営を担うプロパー職員の人材育成に努めることとする。

このため、次の事項の調査・活動を継続的に行い、定例総会で発表することとする。

### (1) 定例総会発表

#### ◆ 独法化による病院経営状況調査

決算状況（新規加入病院は独法化以前も含む）と主要指標との関連

#### ◆ 人事・給与制度調査

### (2) 当協議会会員を対象とした専門研修会開催

#### ◆ 「病院マネジメントのための経営指標の分析について」

① 日時：平成28年1月予定

② 場所：東京都

- ③ 対象：当協議会会員法人及び病院の経営担当者等（80名）
  - ④ 内容：経営指標の分析手法等の研修会
  - ⑤ 講師：未定
- ◆ 「人事・労務・内部統制」専門研修会
- ① 日時：平成28年春予定
  - ② 場所：東京都
  - ③ 対象：当協議会会員法人及び病院の人事担当職員等（80名）
  - ④ 内容：地方独立行政法人法の特長を活かした人事・給与制度に関する研修会  
（人事評価／労務管理／福利厚生／給与制度等）
  - ⑤ 講師：未定
- (3) 課題・要望等の調査
- (4) 国への要望活動・連絡会議

## 4 広報活動

### (1) 研修会の開催

新公立病院改革プランの策定により、独法化移行予定の病院及び病院改革を検討している自治体関係者・病院長等を対象に研修会を行い、独法化後の病院改革の実践例とそのメリットを広報し、これからの地域医療のあり方を提言する。

- ① 日時：平成28年春予定
- ② 場所：東京都
- ③ テーマ：「公立病院の役割と経営の効率化」
- ④ 対象者：自治体病院関係者（80名）
- ⑤ 講師：未定

### (2) ホームページの充実

会員病院概要、活動内容等についてホームページにより広報する。

### (3) 新規加入に向けての取組み

病院改革を検討している自治体に向けて独法化へのメリットを発信するとともに自治体及び自治体病院からの相談に積極的に対応して地方独立行政法人化への移行を促すこととする。

# 第4期収支予算書(案)

## 歳入

(単価：円)

科目	第3期予算額	第4期予算額	比較増減	備考
<b>1. 会費</b>	<b>3,700,000</b>	<b>3,950,000</b>	<b>250,000</b>	
入会金	250,000	250,000	0	5病院(予定)
年会費	3,450,000	3,700,000	250,000	74病院
<b>2. 諸収入</b>	<b>1,000,300</b>	<b>700,300</b>	<b>△ 300,000</b>	保険料事務請負手数料、預金利息等
<b>3. 繰越金</b>	<b>799,916</b>	<b>565,937</b>	<b>△ 233,979</b>	第3期からの繰越金
<b>歳入合計</b>	<b>5,500,216</b>	<b>5,216,237</b>	<b>△ 283,979</b>	

## 歳出

(単価：円)

科目	第3期予算額	第4期予算額	比較増減	備考
<b>1. 事務費</b>	<b>1,350,000</b>	<b>1,350,000</b>	<b>0</b>	
通信運搬費	50,000	50,000	0	切手、はがき代他
消耗品費	50,000	50,000	0	コピー用紙他
旅費	1,200,000	1,200,000	0	幹事会、幹事事務局会他
雑費	50,000	50,000	0	手数料等
<b>2. 給与費</b>	<b>560,000</b>	<b>560,000</b>	<b>0</b>	
事務員給与	560,000	560,000	0	事務局人件費
<b>3. 会議費</b>	<b>550,000</b>	<b>550,000</b>	<b>0</b>	
総会助成金	450,000	450,000	0	第5回総会助成金
諸会議費	100,000	100,000	0	幹事・事務局会一部負担金
<b>4. 事業費</b>	<b>2,500,000</b>	<b>2,300,000</b>	<b>△ 200,000</b>	
活動費	1,500,000	1,000,000	△ 500,000	研修会(3回)、自治体向けセミナー(1回)
印刷製本費	1,000,000	1,300,000	300,000	各種アンケート調査冊子作成等
<b>5. 予備費</b>	<b>540,216</b>	<b>456,237</b>	<b>△ 83,979</b>	うち入会金250,000円は、活動基金として積立予定
<b>歳出合計</b>	<b>5,500,216</b>	<b>5,216,237</b>	<b>△ 283,979</b>	

## 積立金の増加額及び残額

(単価：円)

科目	第4期期首	増加額	第5期期首	備考
活動基金	3,350,000	250,000	3,600,000	



## 独法化後の 現状調査報告について

全国地方独立行政法人病院協議会事務局  
地方独立行政法人岡山県精神科医療センター

常務理事 赤木 一成

当協議会は、「医療の質の向上」と「健全経営」という明確なテーマを掲げ、決算状況や人事・給与実態などの調査結果をもとに分析し、公立病院経営の健全化に資するための情報を提供することによって共通のテーマで議論するなど切磋琢磨して信頼される病院づくりに貢献したいと考えています。

今回、独法化後の財務と人事・給与の実態調査を行い、その調査結果を「経営」・「人事・給与」に分け、冊子にまとめて報告させて頂いています。

「経営」については、平成26年度病院会計決算を調査し、独法化前年度と以後の年度別の経営状況と医師・看護師配置状況の推移との関連を簡潔にまとめ、独法化のメリットを活かした経営指数の傾向を発表します。平成26年度決算では人件費の増や消費税アップ、診療報酬のマイナス改定により医業収支比率、経常収支比率の黒字病院が減少しています。今後も平成24年度をピークに右肩下がりの厳しい経営状況が続きますが、この状況のなかで医業収支比率が対前年度比較でアップした病院については、その実践した取り組みとともに紹介いたします。

次に、「人事・給与」では、昨年度の看護師の給与実態に引き続き、看護師の職位について調査を行い、実態を分布表にして報告し、病院経営の人件費に直接関連する人事の問題点を探ることとします。

また、ご要望のあった医師確保対策についてもアンケート調査を行い、特に効果のあった事例を紹介します。

平成28年4月には新しく5病院が地方独立行政法人病院に移行する予定ですが、地域医療構想と連動して公立病院改革を検討するなかで、今後、多くの自治体が経営形態を模索し、地方独立行政法人化を進める方向にあると思います。このため、当協議会としてもできるだけ多くの自治体・病院関係者に対して独法化のメリットである権限強化と効率化を発信して公立病院改革の働きかけを行うこととしています。

最後になりましたが、第4回協議会総会を開催するにあたりご尽力を頂きました地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構の皆様方に厚くお礼申し上げます。



## 事例発表

# 「ちょうかいネット」の紹介

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構  
日本海総合病院院長代理  
**島貫 隆夫**



地域の医療機関が情報を共有し、治療方針や医療プロセスが共有され可視化・標準化されると、地域医療の質が向上するものと考えます。医療情報共有を実現するために地域医療情報ネットワーク「ちょうかいネット」を構築し運用してきたので、システムの現状ならびに今後の課題について報告します。

庄内2次医療圏は人口28万4,845人、高齢化率30.9%の地域です。2011年4月より北庄内での運用を開始し、2012年6月より南庄内が参加して庄内全域での運用となりました。情報開示病院では、診療録（医師記録）を全面的に開示しています。利用している診療情報サービスはID-Link（株式会社エスイーシー）です。

情報開示施設は5ヵ所、2015年9月1日現在の総登録患者数は17,856人です。これは圏域住民の6.4%にあたる。ちょうかいネットにおけるコンテンツの利用状況を見ると、診療録へのアクセスが圧倒的に多く、診療録の全面開示が「ちょうかいネット」発展の原動力と推察します。

病-診連携において、診療所医師は診療録を参照することにより、病院への紹介患者の状況をほぼリアルタイムに知ることが出来る。病-病連携においては、診療録と放射線画像参照が連携に有用である。病院間で、お互いに画像を見ながら電話で検討することも可能である。大動脈瘤破裂や急性解離性大動脈瘤などの緊急症例では、患者が搬送到着する前にCT画像などの詳細な検討ができ、術式の決定に役立っている。

利用施設でのアクセス件数は順調に伸びているが、課題は参加施設の伸び悩みである。庄内二次医療圏では診療所が174あり、ちょうかいネットに参加登録している診療所は88（51%）あるが、10例以上登録し利用しているactive診療所は51（31%）と、まだ活用が約3割にとどまっているのが現状である。今後は「ちょうかいネット」の更なる利用拡大を進め、包括的な水平関係の地域連携が築けるように努めてゆきたい。



## 事例発表

# 「ちょうかいネット」の軌跡

一般社団法人酒田地区医師会十全堂副会長  
さとう内科クリニック院長

**佐藤 顕**



ちょうかいネットは、山形県酒田市にある日本海総合病院を中心として2011年4月から稼働を開始した。日本海総合病院（646床）と本間病院（154床）を情報開示病院として、診療所は開示病院の情報を閲覧する一方向の集中型情報共有システムであったが、特徴は日本海総合病院の診療録を全面的に開示したことである。その後、開示病院として荘内病院（鶴岡市、521床）、庄内余目病院（庄内町、324床）を加え、2015年9月1日現在、開示病院5施設と参加診療所63施設を含めた参加施設は152ヵ所となり、登録患者数も17,856人に達し、山形県庄内地方（酒田市・鶴岡市・遊佐町・庄内町・三川町）をカバーする医療連携システムとして、順調に発展してきている。

これまで全国で数多くの医療連携システムが構築されてきたが、十分な導入効果が得られていないケースが多く、さらには稼働停止に陥っている連携システムも少なくないと指摘されている（平成24・25年度医療IT委員会答申、日本医師会）。こうした状況の中、ちょうかいネットが順調に稼働している最大の理由は、診療録の開示にあると我々は考えている。

いまや「ちょうかいネット」は診療所の重要なインフラの一つとなっているが、最近では診療所側からの積極的な情報発信も含めた病診連携など、これまでにはない新たな病診連携の可能性を感じている。今回の発表では、診療所でどのように「ちょうかいネット」を利用しているのかを具体的に示したい。



## 特別講演 I

# 人口構造の変容と 医療政策の課題

政策研究大学院大学  
医療政策コース・ディレクター教授

島崎 謙治



政策は未来に向けた選択であるが、未来の条件は現在と同じではない。日本は未曾有の超高齢・人口減少社会を迎える。日本の人口減少は加速し、2040年以降は毎年100万人以上減少する。総人口の減少以上に深刻なのは人口構成の変化である。高齢者数は2040年頃まで増加する一方、生産年齢人口や年少人口が激減する。超高齢化や人口減少は経済成長にマイナスの影響を及ぼす。生産年齢人口の減少に伴い、財政制約と並んで医療・介護の人的資源制約も大きな問題となる。

2012年度から2025年度の社会保障給付費の推移をみると、増加額の4分の3は医療・介護であり、社会保障の持続可能性の議論の焦点となる。「2025年問題」（この時まで「団塊の世代」がすべて75歳に達する）といわれることがあるが、医療提供体制の改革は、着手から完成するまで10年程度かかる。したがって、残された時間はほとんどない。

医療の高度化の要請に対応するためには「医療密度」を高める必要があり、医療機能の分化・集約化は必須である。また、超高齢社会では「治す医療」だけでなく「生活を支える医療」も必要になる。そのためには、狭義の医療だけでなく、保健・介護・福祉・就労、さらには「まちづくり」まで視野に入れた総合的な取組みが必要となる。

国が現在進めている二本柱は地域包括ケアと地域医療構想であるが、以上の観点を踏まえないと成功しない。ただし、国の動きを甘くみるべきではない。2018年度は、次期医療計画の策定、医療費適正化計画、国民健康保険の改正（ポイントは都道府県が財政責任を担う）の施行、診療報酬と介護報酬の同時改定等の「結節点」となっており、それに向けた取組みが加速されるからである。また、公立病院改革ガイドラインは地域医療構想と連動していることにも注目する必要がある。

医療法等の改正に魂を入れるには、医療関係者はもとより行政や国民を含め意識改革が必要である。「医療は医学の社会的適用である」という言葉があるが、適用すべき社会経済が一変する以上、医学や医療のあり方そのものが変わらなければならない。今のままで何とかなると思っている限り医療制度改革は成就できない。



## 特別講演Ⅱ

# 最近の医療政策と 医療提供体制改革の課題



山形大学大学院  
医学系研究科医療政策学講座教授

村上 正泰

地域医療提供体制改革が地域医療構想策定、診療報酬改定を「車の両輪」として進められている。都道府県が策定する地域医療構想では、将来の医療需要推計を踏まえ、地域ごとに高度急性期、急性期、回復期、慢性期のそれぞれの必要病床数を示し、2025年に向けて「収れん」を図ることとされている。地域医療構想には、病床機能の区分のあり方をはじめ、制度上の問題点があり、有効に機能するかどうか疑問もあるが、今後の医療ニーズの大きな変化を考えると、持続可能な医療提供体制の再構築に向けた見直しは不可欠であり、救急やがんなどの機能別、疾患別の患者動向などのデータに基づきながら、臨床現場に根差した視点で、現実的な将来像を考える必要がある。

山形県では、県における地域医療構想の検討に先んじる形で、県内の全てのDPC病院から収集したデータなどを分析し、山形大学蔵王協議会の関連病院部会で議論を進めてきている。今回の講演では、その取り組み状況も紹介しながら、今後の医療提供体制改革の課題について議論する。医療提供体制改革は、医師不足対策や医師配置のあり方とも表裏一体の問題であり、専門医制度改革とも整合的な体制作りが不可欠である。また、医療提供体制改革を進める上で、新たに創設される「地域医療連携推進法人」を活用することも1つの方法であるが、どのような形を取るにせよ、地域の医療ニーズに適合した体制作りが求められる。

診療報酬改定については、前回改定からの流れを引き継ぐ形で、入院医療の機能分化が進められることになると見られるが、将来的には、地域医療構想との整合性などが課題になってくるだろう。本来的には、社会保障費を緊縮一本槍で考えるのは正しい政策とは言えないが、客観情勢として、診療報酬改定をはじめ、厳しい状況になる可能性も見込まれており、今後の政策決定には注意していく必要がある。

# 会 員 病 院 名 簿

## 機 構 / 病 院

- 地方独立行政法人 秋田県立病院機構  
秋田県立リハビリテーション・精神医療センター
- 地方独立行政法人 市立秋田総合病院  
市立秋田総合病院
- 地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構  
日本海総合病院
- 地方独立行政法人 宮城県立こども病院  
宮城県立こども病院
- 地方独立行政法人 宮城県立病院機構  
宮城県立がんセンター  
宮城県立精神医療センター  
宮城県立循環器・呼吸器病センター
- 地方独立行政法人 新小山市民病院  
新小山市民病院
- 地方独立行政法人 さんむ医療センター  
さんむ医療センター
- 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター  
東京都健康長寿医療センター
- 地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター  
東千葉メディカルセンター
- 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構(本部事務局)  
神奈川県立足柄上病院  
神奈川県立精神医療センター  
神奈川県立がんセンター  
神奈川県立循環器呼吸器病センター  
神奈川県立こども医療センター
- 地方独立行政法人 山梨県立病院機構  
山梨県立中央病院
- 地方独立行政法人 長野県立病院機構  
長野県立阿南病院  
長野県立木曽病院  
長野県立こども病院  
長野県立こころの医療センター駒ヶ根  
長野県立須坂病院

## 機 構 / 病 院

- 地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター  
岐阜県総合医療センター
- 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院  
岐阜県立多治見病院
- 地方独立行政法人 静岡県立病院機構  
静岡県立総合病院  
静岡県立こころの医療センター  
静岡県立こども病院
- 地方独立行政法人 桑名市総合医療センター  
(新病院設立準備室)  
桑名南医療センター
- 地方独立行政法人 三重県立総合医療センター  
三重県立総合医療センター
- 地方独立行政法人 奈良県立病院機構  
奈良県総合医療センター  
奈良県西和医療センター  
奈良県総合リハビリテーションセンター
- 地方独立行政法人 京都市立病院機構  
京都市立病院  
京都市立京北病院
- 大阪府立精神医療センター
- 地方独立行政法人 大阪市民病院機構  
総合医療センター  
十三市民病院  
住吉市民病院
- 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター  
りんくう総合医療センター
- 地方独立行政法人市立吹田市民病院  
市立吹田市民病院
- 地方独立行政法人 堺市立病院機構  
堺市立総合医療センター
- 地方独立行政法人 神戸市民病院機構  
神戸市立医療センター中央市民病院  
神戸市立医療センター西市民病院

## 機構 / 病院

- 地方独立行政法人 加古川市民病院機構  
加古川西市民病院  
加古川東市民病院
- 地方独立行政法人 明石市立市民病院  
明石市立市民病院
- 地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター  
岡山県精神科医療センター
- 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター  
岡山市立市民病院  
岡山市立せのお病院
- 地方独立行政法人 広島市立病院機構  
広島市立広島市民病院  
広島市立安佐市民病院  
広島市立舟入市民病院  
広島市立リハビリテーション病院
- 地方独立行政法人 徳島県鳴門病院  
徳島県鳴門病院
- 地方独立行政法人 府中市病院機構  
府中市市民病院  
府中北市民病院
- 地方独立行政法人 山口県立病院機構  
山口県立総合医療センター  
山口県立こころの医療センター

## 機構 / 病院

- 地方独立行政法人 下関市立市民病院  
下関市立市民病院
  - 地方独立行政法人 福岡市立病院機構  
福岡市立こども病院  
福岡市民病院
  - 地方独立行政法人 大牟田市立病院  
大牟田市立病院
  - 地方独立行政法人 筑後市立病院  
筑後市立病院
  - 地方独立行政法人 芦屋中央病院  
芦屋中央病院
  - 地方独立行政法人 川崎町立病院  
川崎町立病院
  - 地方独立行政法人 長崎市立病院機構  
長崎みなとメディカルセンター 市民病院  
長崎みなとメディカルセンター 成人病センター
  - 地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館  
佐賀県医療センター好生館
  - 地方独立行政法人 那覇市立病院  
那覇市立病院
- ※平成28年度移行予定  
静岡市立静岡病院

◆ 地方独立行政法人	45 法人
当協議会加入法人	41 法人
◆ 地方独立行政法人病院	81 病院
当協議会加入病院	70 病院
うち独法化移行前病院	1 病院

平成27年11月現在

# 全国地方独立行政法人病院協議会会則

## 第1章 総則

### (名称)

第1条 この会は、全国地方独立行政法人病院協議会（以下「本会」という。）と称する。

### (目的)

第2条 本会は、地方独立行政法人（以下「法人」という。）の病院として、住民から信頼される病院機能を果たすため、会員相互の交流を行い、医療環境の変化に柔軟に対応できる業務運営の効率化と医療サービスの向上を図ることを目的とする。

## 第2章 会員

### (会員)

第3条 本会の会員は次のとおりとする。

- (1) 地方独立行政法人法第21条第3号チ（病院事業）に基づく法人の理事長で本会の目的に賛同して加入したもの
- (2) 前号の法人に属する病院長で、本会の目的に賛同して加入したもの
- (3) (1)の法人化を予定している法人の理事長予定者又は病院長予定者で、本会の目的に賛同して加入を希望するもの
- (4) その他、会員の推薦があり、幹事会において承認されたもの

### (入会及び会員資格の継承)

第4条 本会に入会しようとする者は、所定の入会申込書に記名押印の上、会長に提出するものとする。

2 会員が理事長又は病院長職を退いたときは、後任の者が会員資格を引き継ぐものとする。

### (退会)

第5条 本会を退会しようとする会員は、その旨を会長に届け出るものとする。

## 第3章 役員

### (役員及び事務局)

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 4名
- (3) 監事 2名

2 会長、副会長及び監事は第3条第1号及び第2号に規定する会員のうちから総会において選任する。ただし、任期中に会長が退任する場合は、副会長のうちから、会長が後任者を指名する。

3 本会の事務局は、会長の属する法人内に置く。

### (職務)

第7条 会長は、会務を総括し、本会を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときはその職務を代行する。
- 3 会長及び副会長で幹事会を構成し、本会の運営に当たる。
- 4 監事は、会計を監査する。

### (任期)

第8条 役員の任期は2年とし、選任された年の翌々年の定例総会の終了の時までとする。ただし、補欠により選任された役員の任期は、前任者の任期とする。

- 2 役員は、再任されることができる。

## 第4章 会議

### (会議の開催)

第9条 本会は、第2条に規定する目的を達成するため、年1回定例総会及び幹事会を開催する。

- 2 会長が必要と認めた場合は、臨時に総会及び幹事会を開催することができる。

### (総会の運営)

第10条 総会は、会員をもって構成する。ただし、総会に出席できない会員は、会員の属する法人の職員に代理させることができる。

- 2 総会の議長は、会長がこれに当たる。
- 3 総会において、次々年度の定例総会を担当する当番世話人を指名する。

### (総会の議決)

第11条 総会は次の事項について議決する。

- (1) 会則の変更
  - (2) 事業計画及び収支予算、並びにその変更
  - (3) 事業報告及び収支決算
  - (4) 役員の選任又は解任
  - (5) その他会の運営に関する変更事項
- 2 総会は会員の過半数の出席がなければ開会することができない。
  - 3 総会の議決は出席した病院の過半数をもって決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。ただし、第3条 第3号、第4号会員は議決権を行使できない。

### (幹事会の運営)

第12条 幹事会は、会長及び副会長をもって構成する。

- 2 幹事会の議長は、会長がこれに当たる。
- 3 幹事会は本会の運営を行う。

### (当番世話人の事務)

第13条 当番世話人は、幹事会の了承の下、次に掲げる事務を行う。

- (1) 開催日時及び会場の決定
- (2) 次第の決定
- (3) 議題のとりまとめ
- (4) 開催中の庶務
- (5) 終了後の事務局への会計報告

#### (会議に要する経費)

第14条 当番世話人は、定例総会運営に要する経費を見積もり、定例総会開催の2ヶ月前までに事務局へ当該金額の報告を行う。

2 事務局は、前項の規定により報告を受けた金額を定例総会の開催前に当番世話人に納付する。

3 当番世話人は、定例総会終了後すみやかに支出証拠書類を付して事務局に対し報告する。

## 第5章 会計

#### (会費)

第15条 会員は、別表で定める会費を事務局に納入しなければならない。

#### (会計年度)

第16条 本会の会計年度は、毎年10月1日に始まり、翌年9月30日に終わる。

#### (会計報告)

第17条 事務局は、定例総会において収支予算及び監事の監査を経た収支決算の承認を得なければならない。

## 第6章 補則

#### (その他)

第18条 この会則は、総会の決議を経て変更することができる。

2 この会則で定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が幹事会の了解を経て別に定める。

#### 附 則

この会則は、平成24年11月22日から施行する。





株式会社エスパー  
おかげさまで  
**45**周年

家庭用から業務用まで。  
任せて安心、町の電気屋さん。

あなたの町の  
電気屋さん

**株式会社エスパー**

**☎0235-22-3169** でんき屋エスパー 検索  
鶴岡市家中新町17-4 fax.0235-22-0167  
 URL [http://www.geocities.jp/kk\\_esper/](http://www.geocities.jp/kk_esper/) E-mail [kk-esp@cronos.ocn.ne.jp](mailto:kk-esp@cronos.ocn.ne.jp)



Sメディカルシールド株式会社  
S MEDICAL SHIELD CO.,LTD.  
<http://www.sms-c.com>



**快適で安全性の高い 高度医療環境を提供します。**

〒990-0022 山形県山形市東山形2丁目13-5  
 TEL.023-629-6955(代) FAX.023-629-6957  
 E-mail:honsya@sms-c.com

ハイブリッド手術室の設計・施工  
 術中MRI室の設計・施工  
 MRI室シールドルームの設計・施工  
 MRI室用自動ドアシステム  
 MRI室専用除湿機、クリーンパネル  
 医療用放射線施設の設計・施工  
 医療用(脳波室・筋電室等)シールドルームの設計・施工  
 工業用シールドルームの設計・施工  
 聴力検査室等の防音シールドルームの設計・施工  
 防音サッシ・放射線鉛入サッシの設計・施工  
 医療機器 放射線防護製品  
 その他








## 時をつくる ところで創る

子どもたちが大人になっていくように、街も健やかに育っていくと、  
そこで暮らすみんなに幸せが広がります。

わたしたち大林組は、親が子どもたちに愛情を注ぐように、  
ところを込めて、建物や街をつくっています。

みんなの未来を、夢のある時間で満たすために。



**大林組**  
OBAYASHI

(50音順)

病院内施設のトップランナーとして・・・  
医療・健康・福祉分野に特化したオンリーワン企業を目指しております

<p>ショッピングサービス事業</p>  <p>【病院内コンビニエンス】</p>	<p>フードサービス事業</p>  <p>【病院内レストラン・カフェ】</p>	<p>排泄ケア事業</p>  <p>【ディスポ製品製造・販売】</p>	 <p>【目本海総合病院内 ベーカリーカフェ コア】</p>
<p>研修事業</p>  <p>国内・海外からの 各種研修受け入れ も対応</p>	<p>ホテル事業</p>  <p>本社隣接の テクノタワー ホテルを運営</p>		

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-5-1 【TEL】 045-701-2210 (大代表)  **KOYO 株式会社 光洋**

住民の皆様の命と健康を守ります。

酒田地区医師会十全堂  
会長 栗谷 義 樹

〒998-0036 山形県酒田市船場町二丁目1番31号 電話 0234-22-0558 FAX 0234-24-8754

自治体病院共済会は、病院経営の改善・向上をトータルサポートいたします。

<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 病院賠償責任保険</li> <li>◎ 勤務医賠償責任保険 (包括契約方式・個人加入方式)</li> <li>◎ 看護職賠償責任保険 (包括契約方式)</li> <li>◎ 医療従事者賠償責任保険 (包括契約方式) etc.</li> </ul>	<p>医療機器等のリース業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 低利率でご希望物件のご提供</li> <li>◎ 実勢価格情報のご提供</li> <li>◎ 機器購入のサポート</li> </ul>
<p>損害保険代理店業務</p>	<p>医薬品販売業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 薬価情報のご提供</li> <li>◎ 医薬品の販売</li> <li>◎ 医薬品の値引率調査</li> </ul>	<p>医療機器等の斡旋・販売業務</p>
<p>経営改善・患者サービス業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ MRP ベンチマークシステム</li> <li>◎ 病棟薬剤業務 / 薬剤管理指導業務支援システム (スーパーサポートシステム)</li> <li>◎ 医療用マットレス・レスキューシート</li> </ul>	<p>病院建設支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 基本構想策定支援業務</li> <li>◎ プロポーザル (設計者選定) 支援業務</li> <li>◎ 設計監修業務</li> </ul>	



株式会社 自治体病院共済会

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番27号 (剛堂会館内) TEL.03-3263-3397 FAX.03-3265-5868 <http://www.jichikyo.co.jp>

(50音順)

**SHIMADZU**  
Excellence in Science

*Passion for Details*  
Discovering new clinical values in diagnostic imaging



新たな価値は、変わらぬ情熱から

島津製作所は、国内初のX線撮影を成功させてから情熱と技術力を医用画像診断装置の開発に注ぎ込んできました。それは、健康への願いに貢献したいという情熱と決意がゆるぎないものであることの証しです。

これからも、早期発見と早期治療に貢献する画像診断環境と患者さんや装置をお使いいただく方にとってやさしい検査を実現するため、島津は画像診断・治療における医療現場のさまざまなニーズの細部にまで変わらぬ情熱を注ぎ込み、新しい臨床価値を提供し続けます。

総合建設業

秀麗工業株式会社

営繕工事ひとすじ35年



代表取締役

小松盛生

住所 〒998-0053 酒田市若宮町二丁目16-1  
TEL. 0234-31-1533

あしたをつくる、  
チカラになりたい。



 荘内銀行

(50音順)

山形県酒田市十里塚字村東山一二五番地の三  
TEL 01134(三)1515

**東北銘醸株式会社**



酒王  
**初孫**

オリジナリティーと  
オンリーを追求する  
伝承の技「生酛造り」  
きもと

・お酒は20歳になってから。

URL <http://www.hatsumago.co.jp>

KAIHATSU

**TOYO**

不 動 産

**東洋開発**

眼科に関わる すべてを お手伝い致します



Trust  
MEDICAL

眼科用医療機器・器具 コンタクトレンズ  
眼内レンズ 視覚障がい者用福祉機器

株式会社 **トラストメディカル**

受付時間 9:00~18:00 (日・祝日・年末年始は除く)

**TEL : 023-627-7535**

〒990-2331 山形市飯田西1-2-14  
山形 営業所 仙台本社・福島営業所・関東営業所

<http://www.trust-medical.co.jp> E-MAIL: [info@trust-medical.co.jp](mailto:info@trust-medical.co.jp)

トラストメディカル



(50音順)



# 未来の ミカタ

 **山形銀行**



～ 医業と暮らしをサポートします ～

## 山形県医師会協同組合

理事長 徳永 正靱

〒990-2473 山形市松栄1-6-73 TEL 023-666-5300 FAX 023-666-5301

購買事業

ORCA ・ 医療機器 ・ 全医協連商品 ・ カタログ通信販売 ・ 書籍WEB割引販売  
雑誌年間購読 ・ 医学雑誌年間購読 ・ 白衣 ・ シューズ ・ 事務機備品 など  
各種生命保険 ・ 各種損害保険 ・ 生命共済 ・ 休診共済 ・ 小規模企業共済  
保険全般ご相談

福祉保険事業

サービス事業

ドクター用VISAカード ・ VOLVO車両紹介 ・ ホテル優待価格 ・ リース紹介

集金事務代行

ガソリン ・ 灯油 ・ 医療用産業廃棄物

私たちが事務所ビル、商業ビル、病院、工場等の  
建物の運営から維持管理まで、まるごとサポートします。



## 株式会社 山形ビルサービス

■庄内支社／酒田市京田1丁目2-7 ☎(0234)31-1818(代)

■本 社／山形市大字志戸田550

■支 社／仙台 ■営業所／米沢・新庄・東根・寒河江

<http://www.ybma-ybs.co.jp>

(50音順)

Orchestrating a brighter world **NEC**

明日のコミュニケーションをデザインする  
**NEC ネットアイ**

山形営業所 山形市十日町 2-4-19  
TEL 023(623)6550 FAX 052(222)9115  
URL <http://www.nesc.co.jp>



**健康であること。  
私たちも応援します。**

**株式会社 エムシーアイ**

〒994-0002 山形県天童市乱川 3-7-57  
TEL 023-653-2913 FAX 023-653-3914

**OLYMPUS**  
Your Vision, Our Future

Advancing the Art of Endoscopy  
内視鏡医療は新たな極みへ

「みる」を極める。「つかう」を極める。「つなぐ」を極める。  
医療現場のニーズを、細部にいたるまでひとつずつ形に。  
先進の技術で、医療の質の向上に取り組み続けるオリンパス。いま、その技術は新たな極みへ到達しました。  
進化した内視鏡システム EVIS LUCERA ELITE。

オリンパス株式会社



**EVIS LUCERA  
ELITE**

[www.olympus.co.jp](http://www.olympus.co.jp)

**OLYMPUS**  
Your Vision, Our Future

Extending the Art of Surgery  
to New Dimensions

内視鏡手術の未来に挑むエリートたちへ、VISERA シリーズの到達点、VISERA ELITE。  
内視鏡医療の進化を支えてきたオリンパスの VISERA シリーズ。その集大成となるシステムが誕生しました。  
究極のストレスフリーとより精緻な手術の実現をめざして、観望性能と取扱性能のトータルパフォーマンスを追求。  
VISERA ELITE。内視鏡医療の未来に挑むエリートたちに贈る精密システムです。

オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社



**VISERA  
ELITE**

— クリーンな環境づくりのパイオニア —  
**環清工業株式会社**

本社 山形県酒田市浜中宇八間山 1 3 5 - 1

Tel 0234-92-3111 Fax 0234-92-3115

E-mail [kansei@bb-town.jp](mailto:kansei@bb-town.jp)

[ 工事部門 ]

[ 環境部門 ]

- 住宅総合リフォーム事業
- 上水道・下水道事業
- 暖冷房・空調換気等設備工事
- 給水管・排水管更生工事
- 建築物・設備の管理・清掃事業

- 産業廃棄物処理・リサイクル事業
- 下水道TV調査等維持管理事業
- 光触媒による滅菌消臭事業
- 浄化槽保守点検・清掃事業
- 水質・土壌の分析証明事業

(50音順)



私たちは、医療機器を通じて、地域医療の向上に貢献します。  
 私たちは、福祉機器を通じて、福祉社会の向上に寄与します。



株式  
 会社 **コ-ア**

**COR.CO.,LTD.** <http://www.cor-medical.co.jp>

本社：山形市松波1丁目12番15号 Tel：023-631-6232 Fax：023-631-0564  
 酒田：酒田市亀ヶ崎7丁目2番33号 Tel：0234-26-9100 Fax：0234-26-9101

医療機器・臨床検査機器・福祉機器・ホルター心電図解析・新規開業支援・一般健康機器



地球にやさしいクリーンエネルギー  
 都市ガスで暮らし豊かに快適に

**酒田天然ガス株式会社**

代表取締役社長 秋山 伊佐雄

山形県酒田市東両羽町4-5 TEL0234-24-4111

URL <http://www.sakata-n-gas.co.jp>

消防設備・弱电設備・通信設備



**株式会社 三 立 酒田営業所**

〒998-0851 山形県酒田市東大町3丁目27-8

TEL0234-23-3300 FAX0234-23-3302

地域とともに41年

**株式会社 鶴岡電子計算センター**

- ・システム開発、運用、保守サービス・受託計算・データ入力・ホームページ作成
- ・情報システム機器販売・ハウジングサービス・インターネット通信販売
- ・学校給食管理システム、保育園給食システム(自社開発)ソフト等提供

〒997-0036 鶴岡市家中新町6番26号 TEL 0235-25-8566 FAX 0235-25-6711

※ ISMS認証事業所 (ISMS JISQ27001:2014) <http://www.turuden.jp/>

(50音順)

先端医療を支える、  
確かな情報力とヒューマニケーション



丸木医科器械株式会社  
Maruki Medical Systems Inc.

- |                     |                        |                      |
|---------------------|------------------------|----------------------|
| ■仙台支店 / 〒981-1105   | 宮城県仙台市太白区西中田3-20-7     | TEL 022-242-6001 (代) |
| ■山形支店 / 〒990-2338   | 山形県山形市蔵王松ヶ丘2-2-22      | TEL 023-695-3000 (代) |
| ■庄内営業所 / 〒998-0875  | 山形県酒田市東町1-26-8         | TEL 0234-23-7566 (代) |
| ■岩手支店 / 〒028-3621   | 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第五地割39番  | TEL 019-698-1567 (代) |
| ■水沢営業所 / 〒023-0003  | 岩手県奥州市水沢区佐倉河字竈神2-3     | TEL 0197-25-7703 (代) |
| ■秋田営業所 / 〒010-1417  | 秋田県秋田市四ツ小屋字中野64-1-B-13 | TEL 018-889-6400 (代) |
| ■秋田南営業所 / 〒013-0060 | 秋田県横手市条里1-6-20         | TEL 0182-33-4751 (代) |

笑顔があふれる  
未来のために。

私たち源川医科器械は、医療機器の販売を通し、  
かけがえない生命、健康を守ります。

源川医科器械株式会社

本社 / 新潟市中央区東中通2番町279番地 TEL025-229-7766 (代)  
商品センター / 長岡営業所 / 上越営業所 / 佐渡出張所 / 秋田支店 / 大館営業所 /  
横手営業所 / 山形支店 / 酒田営業所 / 鶴岡営業所



私達は健康診断などを通して県民の皆様の健康増進に取り組んでいます。



年に一度は健康診断



公益財団法人  
やまがた健康推進機構  
庄内検診センター

〒998-0875 酒田市東町一丁目23番1号  
TEL0234-26-1882 FAX0234-26-2786

健康っていいね

検索

<http://www.yamagata-yobou.jp/>

(50音順)



大工さんによる手仕事で  
一棟一棟丁寧に  
木の家を造っています



Atelier-Imagine

アトリエ イマジン

有限会社アトリエイマジン  
山形県鶴岡市大宝寺字中野142-7  
TEL: 0235-25-5508  
HP: <http://www.atelier-imagine.jp>



伊藤園 酒田支店

〒998-0823 山形県酒田市卸町3-3  
TEL0234-21-1181 FAX0234-21-1185

緑・水・エルデック

地球にやさしい環境づくり  
地域社会に何が貢献できるかを第一にがんばって行きます



株式会社エルデック  
本社/山形県酒田市松葉町3番70号 〒998-0073  
TEL0234(34)3355-FAX0234(33)2073  
<http://www.erdec.co.jp/> ※新みどり農園

- 営業内容
- ◎浄化槽・下水道施設等のメンテナンス
  - ◎計量証明事業所
  - ◎産業廃棄物収集運搬・中間処理
  - ◎一般廃棄物収集運搬
  - ◎環境機器設計・製造
  - ◎パーク肥料、みどりの森等の農業用肥料の製造販売
  - ◎リサイクル産業
  - ◎健康食材、紅花関連商品販売



私たちは、  
一個の重さを知っています  
加藤総業株式会社

代表取締役社長 加藤 聡  
本 社 山形県酒田市東町一丁目1-8 tel.0234・23・5411(代表)  
鶴岡営業所 鶴岡市道形町20-5 tel.0235・23・2311(代表)  
山形営業所 山形市下条町二丁目19-16 tel.023・674・0667  
秋田営業所 秋田市新屋豊町7-79 tel.081・896・0844

KUME  
SEKKEI

久米設計

代表取締役社長 山田 幸夫  
東北支社 支社長 沼倉 満夫

〒980-0021 仙台市青葉区中央3-10-19 仙台K Yビル TEL(022)266-1431  
東京 札幌 東北 横浜 名古屋 京都 大阪 広島 九州 沖縄 上海 北京 ハノイ ホーチミン

皆様の快適な生活環境創りにお応えする  
クリーンサービス株式会社



【業務内容】総合ビル管理 ISO9001認証取得(本社)

本社 酒田市北新橋1丁目12-13 ☎0234-22-5050  
E-mail [cr-hnsya@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:cr-hnsya@jasmine.ocn.ne.jp)  
URL <http://www.cleanservice-group.jp/>

確かな技術で豊かな空間を創造する



株式会社 斉藤工業所

代表取締役 斉藤 淳

酒田市山居町二丁目13番18号 TEL(0234)22-3822(代)

メラミン食器 強化磁器食器・調理器具機器の総合商社

有限会社 寒河井陶器

〒999-7781 山形県庄内町余目字町104  
TEL 0234(42)3073 FAX 0234(42)0250  
E-mail: [ssag0250@crocus.ocn.ne.jp](mailto:ssag0250@crocus.ocn.ne.jp)



(50音順)

ふるさとのお買い物は  
**酒田夢の倶楽**

酒田の歴史と工芸品の「華の館」と  
土産販売と食事処「幸の館」  
を有した魅力の観光スポット。  
淡町に育まれた  
粋な文化と雅な世界で、  
住時の酒田に思いを  
馳せてみませんか。

**山形県酒田市  
山居倉庫**

酒田夢の倶楽  
一般社団法人 酒田観光物産協会

〒998-0838  
山形県酒田市山居町1丁目1番20号  
tel.0234-22-1223 fax.0234-24-8350  
URL <http://www.sakata-kankou.com/>



大正5年創業  
**JMedical**

**JM ジェイメディカル株式会社**  
<http://www.jeimedical.com/>

事業所：新潟 長岡 上越 佐渡 山形 鶴岡 高崎 熊谷 さいたま 市川 佐倉

生命科学・医療・福祉分野を総合的にサポートする

○医療の現場を幅広く支える「医療」  
○高齢化社会を迎え  
今後ますます注目される「福祉」  
○生命・環境に関わる  
最先端技術を支える「生命科学」

**Challenge for a better life**  
一人ひとりの未来・生命・健康のために

**株式会社 シバタインテック**

■本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目11番地3 TEL 022-236-2311 (代表)  
■山形支店 ■庄内営業所 ■鶴岡営業所 ■郡山営業所 ■メンテナンスセンター ■ロジスティックセンター

日本海総合病院 1F 食堂

**タンポポ**

おいしい日替定食でご来店をお待ちしております

食の四季彩

株式会社 庄内給食センター  
〒998-0824 酒田市大宮町1丁目6-1  
フリーダイヤル **0120-16-2351**  
URL <http://www.skc-chokai.or.jp/>

**SOKEI**

看取りを考える企業 **株式会社 素敬**

〒751-0816 山口県下関市椋野町2-11-20  
TEL 083-232-1226 FAX 083-232-1393

TAKARA BELMONT

患者さん、ドクター、看護師さん…  
タカラベルモントの医療機器に関わるすべての人に  
少しでも快適な時を過ごしてもらいたい…  
それが私達の願いです。



**タカラベルモント株式会社** <http://www.takarabelmont.co.jp>

We continue always  
challenging it  
across the field

Imagination & Communication.

私達は分野を越えて、常に挑戦し続けます。

本 社  
〒997-0854 山形県鶴岡市大渡川字洞合1-1  
PHONE.0235-22-3080 FAX.0235-24-8698  
E-mail:desk@turuin.co.jp

酒田印刷  
〒998-0852 山形県酒田市こがね町2丁目22-6  
PHONE.0234-22-4833 FAX.0234-22-4834  
E-mail:sakain@turuin.co.jp

**TSURUOKA PRINTING Co.,Ltd.**  
**鶴岡印刷株式会社**

**TOSHIBA**  
Leading Innovation >>>

安全・安心・快適を、人と技術で支える東芝エレベーター。

エスカレーター事業

エレベーター事業

サービス情報センター

**東芝エレベーター株式会社 東北支社**  
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-2-3  
仙台MTビル10F Tel:022-298-1048  
[www.toshiba-elevator.co.jp](http://www.toshiba-elevator.co.jp)

(50音順)

株式会社 ニチイ学館 酒田支店

〒998-0044  
山形県酒田市中町1-13-15  
本立ビル1F  
TEL 0234-21-2628 FAX 0234-24-3313  
[www.nichiigakkan.co.jp](http://www.nichiigakkan.co.jp)

株式会社 ニチイ学館

やさしさを、私たちの強さにしたい。

本社 〒101-8688  
東京都千代田区神田駿河台2-9



役員車・患者送迎車両の運転手派遣なら日本総合サービスにおまかせください

【北海道から沖縄までの全都道府県で営業展開】

**NS 日本総合サービス株式会社**  
車両運行管理業務専門会社

URL <http://www.nd-s.co.jp>



**Panasonic**

私たちは最新の技術と豊富な企画力で新しい価値ある提案を続けます

山形パナソニック株式会社  
Produce Your Life

本社 山形市平清水1丁目1番75号  
庄内営業所 酒田市卸町2番5号



明日の在宅医療を支える

フクダライフテックは  
全国に展開する  
ネットワークを通じて  
療養生活をおくられる皆様に  
サポートいたします。



**FUKUDA DENSHI** **フクダライフテック株式会社**  
本社 / 〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4  
<http://www.fukuda.co.jp/> TEL (03) 5800-5679(代)

アムニティ創成企業を目指して  
**富士鉱油株式会社**

人の幸福は、「笑顔と喜び」を伝える  
(コミュニケーション) ことから始まる。  
**活**々とした街づくりの軸となる企業でありたい  
**油**を通じて明日の国際流通を考える。

**酒田営業課・船場町SS・ゆたかSS**  
車検・コーティング・灯油配達などご相談下さい。

〒998-0036 酒田市船場町2-3-50  
Tel 0234-22-2170 Fax 0234-22-2179



技術がひらく明日への扉  
**フルテック株式会社**

7月1日より寺岡ファシリティーズ株式会社はフルテック株式会社に社名変更いたしました

〒998-0012 山形県酒田市下安町17-7  
TEL (0234) 23-0521 FAX (0234) 23-0524  
<http://www.fulltech1963.com>

■ 電気設備工事

21世紀へのハイテクノロジー

**MINAMOTO**  
**ミナモト電気株式会社**

酒田市曙町1丁目11-16  
TEL(0234) 26-8666

山形県医薬品卸業協会

- (株) 恒和薬品      (株) スズケン
- 東邦薬品 (株)    (株) バイタルネット
- (株) マルタケ    (株) メディセオ

HOSPITAL  
LAWSON  
ホスピタルローソン

みんなの笑顔に  
会いたいから。

出店実績  
18,000店舗以上

商品力  
病院に合わせた商品に強み

企業経営力  
店舗数から人材研修まで

内閣府の表彰も受けた  
“オーダーメイドの院内売店”  
—それがホスピタルローソンです—

【出店に関するお問い合わせ】 0120-01-3963(9:00~18:00) 年中無休

(50音順)

## ブース展示 協力企業

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

ロイヤルネットワーク株式会社

(50音順)

# 第4回全国地方独立行政法人病院協議会総会に協賛します

<p>有限会社池亀商店</p> <p>代表取締役</p> <p><b>池田 靖雄</b></p> <p>〒998-00875 山形県酒田市東町1-26-12 ☎0234-24-5205</p>	<p>一般社団法人酒田地区医師会十全堂</p> <p>会長</p> <p><b>栗谷 義樹</b></p> <p>〒998-0036 山形県酒田市船場町2-1-31 ☎0234-22-0558</p>	<p>一般社団法人酒田地区歯科医師会</p> <p>会長</p> <p><b>高橋 義夫</b></p> <p>〒998-0036 山形県酒田市船場町2-1-30 ☎0234-22-0894</p>
<p>酒田地区薬剤師会</p> <p>会長</p> <p><b>佐藤 義朗</b></p> <p>〒998-0036 山形県酒田市船場町2-1-30 ☎0234-26-3489</p>	<p>三栄カルデイオ株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p><b>塩谷 周平</b></p> <p>〒990-0032 山形県山形市城西町4-3-31 ☎023-643-2585</p>	<p>株式会社三栄メディカル</p> <p>代表取締役</p> <p><b>市川 和宏</b></p> <p>〒990-2445 山形県山形市南栄町2-15-23 ☎023-634-5086</p>
<p>庄内園芸緑化株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p><b>渡部 佐界</b></p> <p>〒998-0859 山形県酒田市大町2-7 ☎0234-26-0520</p>	<p>株式会社荘内銀行</p> <p>取締役頭取</p> <p><b>國井 英夫</b></p> <p>〒997-8611 山形県鶴岡市本町1-9-7 ☎0235-22-5211</p>	<p>秀麗工業株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p><b>小松 盛生</b></p> <p>〒998-0053 山形県酒田市若宮町2-16-1 ☎0234-31-1533</p>

(50音順)

総会開催をお祝い申し上げますとともに、ますますのご隆盛を祈念します

<p>株式会社メコム</p> <p>代表取締役 <b>安部 弘行</b></p> <p>〒990-0039 山形県山形市香澄町2-9-21 ☎023-622-8673</p>	<p>日清医療食品株式会社 仙台支店</p> <p>支店長 <b>田附 昭一</b></p> <p>〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー23階 ☎022-221-8221</p>	<p>株式会社メコム</p> <p>代表取締役 <b>安部 弘行</b></p> <p>〒990-0039 山形県山形市香澄町2-9-21 ☎023-622-8673</p>
<p>タニコー株式会社 酒田営業所</p> <p>所長 <b>井上 喜法</b></p> <p>〒990-0053 山形県酒田市みずほ2-19-5 ☎0234-231-7378</p>	<p>官公需適格組合 山形県ビルメンテナンス協同組合</p> <p>代表理事 <b>黒田 美喜男</b></p> <p>〒990-0042 山形県山形市七日町3-1-9 山形商工会議所会館3階 ☎023-635-2370</p>	<p>株式会社山形銀行</p> <p>取締役頭取 <b>長谷川 吉茂</b></p> <p>〒990-8642 山形県山形市七日町3-1-2 ☎023-623-1221</p>

(50音順)

---

## 後援

---

一般社団法人山形県医師会

一般社団法人酒田地区医師会十全堂

一般社団法人鶴岡地区医師会

公益社団法人全国自治体病院協議会山形県支部

山形県自治体病院協議会

---

本会を開催するにあたり、御後援いただきました上記の団体、  
また、広告・ブース展示に御協賛いただきました企業の皆様に  
厚くお礼申し上げます。

当番世話人 栗谷 義樹

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 理事長

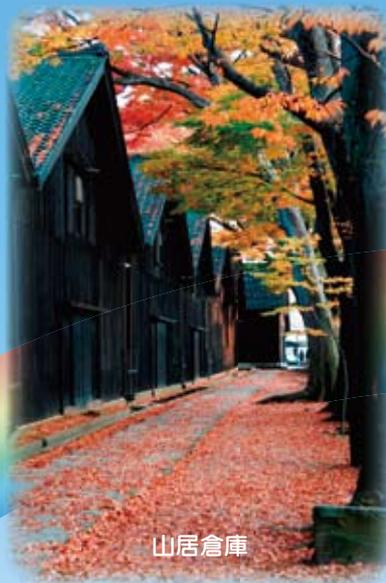




本間家日本邸



「酒田湊・甚句流し」踊りパレード



山居倉庫



酒田まつり



秀峰「鳥海山」と飛島



**【当番病院】**

地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構

**日本海総合病院**

〒998-8501 山形県酒田市あきほ町30番地

電話：0234-26-2001(代表)

FAX：0234-26-5114